

(4) 一日の流れ (晴天時)

時間	★ 予想される 幼児の生活	★ 保育者の 援助と留意点
<p>9:05</p> <p>☆ 登園する。</p> <p>☆ 登園時の活動をする。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>シールをはる。</li> <li>連絡帳を出す。</li> <li>タオルを出す。</li> <li>ランドセルや帽子などをロッカーにしまう。</li> <li>防寒着を掛ける。</li> </ul> <p>☆ 好きな遊びをする。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>ごっこ遊びをする。</li> <li>体を動かして遊ぶ。</li> <li>つくって遊ぶ。</li> <li>砂や土、水を使って遊ぶ。</li> <li>大型積み木で遊ぶ。</li> <li>自然と触れ合う。</li> </ul>	<p>☆ 登園する 登園時の活動をする</p> <p>★ 一人一人の子どもたちと笑顔であいさつを交わしたり、楽しく会話したり、スキンシップを図ったりしながら、咳や鼻水は出ていないか、顔色はどうかなど、子どもたちの健康状態を把握する。</p> <p>★ 友だち同士であいさつし合っている姿を認め、あいさつする楽しさや気持ちよさに共感し、楽しく一日が始まるようにしていく。</p> <p>【つくって遊ぶ】</p> <p>☆ 牛乳パックや空き箱など様々なものを使って、自分がイメージしたものをつくる。</p> <p>☆ つくったものを使って、友だちと遊ぶ。</p> <p>☆ 指編みをしたり、あやとりをしたりして、糸で遊ぶ。</p> <p>☆ 友だちと家や秘密基地などイメージを共有しながら、大型積み木を組み立て、友だちと一緒に遊びを楽しむ。</p> <p>☆ 広告紙や花紙、カラーポリ袋を使ってごっこ遊びの材料をつくる。</p> <p>★ 必要な素材や用具などを子どもたちが使いやすい場所に用意しておき、自分のつくりたいものを自由につくることができるようにする。</p> <p>★ つくったものを認め、友だちと安全に使えるように見守ったり、言葉を掛けたりする。</p> <p>★ つくったもので遊ぶ楽しさを共に感じられるように保育者も一緒になって遊ぶようにする。</p> <p>【体を動かして遊ぶ】</p> <p>☆ 友だちと誘い合って竹馬、鬼ごっこ、ボール遊びなどを楽しみながら、ルールを確かめたり、年下の友だちに遊び方を教えたりする。</p> <p>☆ 鉄棒や雲梯などいろいろな固定遊具で遊ぶ。</p> <p>☆ 短縄や長縄、フラフープなどで遊ぶ。</p> <p>★ 自分たちでルールを確かめ合う姿を見守り、必要に応じて言葉を補い、たくさんの友だちと遊ぶ楽しさに共感していく。</p> <p>★ 体を動かして遊ぶ場を確保しておき、保育者も仲間に入って、遊びの面白さに共感していく。</p> <p>★ 挑戦しようとする姿を認め、励ましたり、補助したりして、意欲や自信が高まるようにしたい。</p>	<p>★ 保育者の 援助と留意点</p> <p>【ごっこ遊び】</p> <p>☆ 遊びの進め方や役割分担などを話し合い、友だちと一緒に家族ごっこやお店屋さんごっこなどの遊びを楽しむ。</p> <p>☆ 遊びに必要なものを自分たちで選び、友だちとイメージしていることを伝え合いながら、遊ぶ場を整えていく。</p> <p>☆ 家族やお店屋さんなど、好きな役になりきって遊ぶ。</p> <p>★ 友だちとの遊びが十分楽しめるように、必要な素材や用具を用意したり、空間を確保したりしておく。</p> <p>★ 友だちと共通の目的をもって楽しく遊びを進める姿を見守り、その楽しさに共感していく。</p> <p>★ 途中から加わった友だちや年下の友だちに遊び方を伝える姿を見守り、必要に応じてイメージが共有できるように言葉を補っていくようにする。</p> <p>★ 遊ぶ中で互いの思いがぶつかるときには、様子を見ながら話し合いに加わり、解決策と一緒に考えていくようにする。</p> <p>【自然と触れ合う】</p> <p>☆ 水や風の冷たさを感じたり、吐く息が白くなる不思議さに気付いたりする。</p> <p>☆ 日なたの暖かさを味わいながら遊ぶ。</p> <p>☆ 感じたことを友だちと伝え合ったり、不思議に思ったことを図鑑を使って調べたりする。</p> <p>☆ うさぎと触れ合ったり、えさをあげたりする。</p> <p>☆ 育てているヒヤシンスや大根、にんじんの成長の様子を見たり、世話をしたりする。</p> <p>★ 冬の自然について調べられるように図鑑や絵本などを用意しておく。</p> <p>★ この時期ならではの、自然の変化に気付けるようにするとともに、子どもの発見や不思議に思ったことなどに共感していく。</p> <p>★ 様々な動植物を子どもたちと一緒に見たり、触ったりするとともに、感じたことを言葉にして伝え合う姿を見守り、共感していく。</p> <p>【砂や土、水を使って遊ぶ】</p> <p>☆ 友だちや年下の友だちと一緒に砂場で山やトンネル、川などをつくる。</p> <p>☆ ケーキやスूप、チョコレートをつかって、皿やテーブルを準備し、友だちや保育者に振る舞う。</p> <p>★ 友だちとイメージを膨らませながら、遊ぶ様子を見守る。</p> <p>★ 感触を十分に楽しみながら、様々なものをつくり見立てたりする楽しさを共に味わえるようにしていく。</p> <p>★ 遊ぶ様子を見守りながら、砂や土、水の特性を生かして遊ぶ姿を共感的に認めていく。</p>
<p>10:10</p> <p>☆ 片付ける。</p>	<p>【片付ける】</p> <p>★ 自分が遊んだところだけでなく、まだ片付けが終わっていないところも友だちと力を合わせて片付ける姿を認め、年長児としての自信を高め、人の役に立つ喜びを味わえるようにする。</p> <p>★ 保育者も率先して片付けに加わり、片付けた後の気持ちよさを一緒に味わうようにする。</p>	
<p>10:30</p> <p>☆ 降園時の活動をする。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>歌を歌う。</li> <li>(北風小僧の寒太郎 など)</li> <li>絵本を見る。</li> <li>友だちや先生と一日を振り返る。</li> <li>次週のことについて知る。</li> </ul>	<p>【降園時の活動をする 降園する】</p> <p>★ 手洗いうがいを連日する姿を認め、風邪の予防について話題にしながらいっしょに行うようにする。</p> <p>★ 歌を歌い、楽しい時間を共有できるようにする。</p> <p>★ 季節に合った歌を歌ったり、絵本を見たりすることで、季節感を味わえるようにする。</p> <p>★ 一日の遊びを発表したり、友だちの話を聞いたりして一日を振り返り、感動を共有できるようにするとともに、充実感を味わえるようにしたい。</p> <p>★ 友だちの気付きを紹介したり、次週のことについて話題にしたりすることで、次週の園生活に期待をもって降園できるようにする。</p>	
<p>11:00</p> <p>☆ 降園する。</p>		

(4) 一日の流れ(雨天時)

時間	☆ 予想される幼児の生活	★ 保育者の援助と留意点
<p>9:05</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>☆ 登園する。</li> <li>☆ 登園時の活動をする。                             <ul style="list-style-type: none"> <li>傘やレインコートを片付ける。</li> <li>シールをはる。</li> <li>連絡帳を出す。</li> <li>タオルを出す。</li> <li>ランドセルや帽子などをロッカーにしまう。</li> <li>防寒着を掛ける。</li> </ul> </li> <li>☆ 好きな遊びをする。                             <ul style="list-style-type: none"> <li>ごっこ遊びをする。</li> <li>体を動かして遊ぶ。</li> <li>つくって遊ぶ。</li> <li>大型積み木で遊ぶ。</li> <li>自然と触れ合う。</li> </ul> </li> </ul>	<p>☆ 予想される幼児の生活</p> <p><b>【登園する 登園時の活動をする】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>★ 一人一人の子どもたちと笑顔であいさつを交わしたり、楽しく会話したり、スキンシップを図ったりしながら、咳や鼻水は出ていないか、顔色はどうかなど、子どもたちの健康状態を把握する。</li> <li>★ 友だち同士であいさつし合っている姿を認め、あいさつする楽しさや気持ちよさに共感し、楽しく一日が始まるようにしていく。</li> </ul> <p><b>【つくって遊ぶ】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>☆ 牛乳パックや空き箱など様々なものを使って、自分がイメージしたものをつくる。</li> <li>☆ つくったものを使って、友だちと遊ぶ。</li> <li>☆ 指編みをしたり、あやとりをしたりして、毛糸で遊ぶ。</li> <li>☆ 折り紙などで箱や花などをつくる。</li> <li>☆ 広告紙や花紙、カラーポリ袋を使ってごっこ遊びの材料をつくる。</li> <li>★ 必要な素材や用具などを子どもたちが使いやすい場所に用意しておき、自分のつくりたいものを自由につくることができるようにする。</li> <li>★ つくったものを認め、友だちと一緒に使えるように見守ったり、言葉を掛けたりする。</li> <li>★ つくったもので遊ぶ楽しさを感じられるように保育者も一緒になって遊ぶようにする。</li> <li>★ はさみの扱い方等の安全面に留意していく。</li> </ul> <p><b>【体を動かして遊ぶ】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>☆ 友だちと誘い合ってマット上で転がったり、跳び箱を跳んだりする。ルールを確かめたり、年下の友だちに遊び方を教えたりする。</li> <li>☆ 短縄やフラフープなどで遊ぶ。</li> <li>★ 自分たちでルールを確かめ合う姿を見守り、必要に応じて言葉を補い、たくさん友だちと遊ぶ楽しさに共感していく。</li> <li>★ 室内でも十分に体を動かして遊ぶ場を確保しておき、保育者も仲間に入って、遊びの面白さに共感していく。</li> <li>★ 挑戦しようとする姿を認め、励ましたり、補助したりして、意欲や自信が高まるようにしたい。</li> <li>★ 雨の日は、室内での出入りも多く、子どもたちの動きが混雑するので、子どもの動きに目を配り、安全に過ごせるようにする。</li> </ul> <p><b>【ごっこ遊びをする】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>☆ 役割分担や遊びの進め方などを話し合いながら友だちと一緒に家族ごっこやお店屋さんごっこなどの遊びを楽しむ。</li> <li>☆ 遊びに必要なものを自分たちで選び、友だちとイメージしていることを伝え合いながら、遊ぶ場を整えていく。</li> <li>☆ 家族やお店屋さんなど、好きな役になりきって遊ぶ。</li> <li>★ 友だちとの遊びが十分楽しめるように、必要な素材や用具を用意したり、空間を確保したりしておく。</li> <li>★ 友だちと共通の目的をもって楽しく遊びを進める姿を見守り、その楽しさに共感していく。</li> <li>★ 途中から加わった友だちや年下の友だちに遊び方を伝える姿を見守り、必要に応じてイメージが共有できるように言葉を補っていくようにする。</li> <li>★ 遊ぶ中で互いの思いがぶつかるときには、様子を見ながら話し合いに加わり、解決策を一緒に考えていくようにする。</li> </ul> <p><b>【自然と触れ合う】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>☆ 水や風の冷たさを感じたり、吐息が白くなる不思議さに気付いたりする。</li> <li>☆ 雨を見たり、音を聞いたり、雨粒を集めたり、空を見上げたりする。</li> <li>☆ 感じたことを友だちと伝え合ったり、不思議に思ったことを図鑑を使って調べたりする。</li> <li>☆ 育てているヒヤシンスや大根、にんじんの成長の様子を見たり、えさをあげたりする。</li> <li>★ 冬の自然について調べられるように図鑑や絵本などを用意しておく。</li> <li>★ 雨など、自然の変化に気付けるようにするとともに、子どもの発見や不思議に思ったことなどに共感していく。</li> <li>★ 様々な動植物を子どもたちと一緒に見たり、触ったりするとともに、感じたことを言葉にして伝え合う姿を見守り、共感していく。</li> </ul> <p><b>【大型積み木で遊ぶ】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>☆ 友だちと家や秘密基地などイメージを共有しながら、大型積み木を組み立て、遊びの場を整える。</li> <li>☆ 組み立ててできた場所で、友だちと一緒に遊びを楽しむ。</li> <li>★ 友だちとイメージを共有しながら、つくりたいものをつくって遊ぶ。</li> <li>★ 遊ぶ中で互いの思いがぶつかつときには、様子を見ながら話し合いに加わり、解決策を一緒に考えていくようにする。</li> <li>★ 年下の友だちに優しく接して遊ぶ姿を見守るとともに、安全な使い方ができるよう必要に応じて言葉を掛けていく。</li> </ul> <p><b>【片付ける】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>★ 自分が遊んだところだけでなく、まだ片付けが終わっていないところも友だちと力を合わせて片付ける姿を認め、年長児としての自信を高め、人の役に立つ喜びを味わえるようにする。</li> <li>★ 保育者も率先して片付けに加わり、片付けた後の気持ちよさを一緒に味わうようにする。</li> </ul> <p><b>【降園時の活動をする 降園する】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>★ 手洗いうがいを進んでする姿を認め、風邪の予防について話題にしながらいっしょに行うようにする。</li> <li>★ 歌を歌い、楽しい時間を共有できるようにする。</li> <li>★ 季節に合った歌を歌ったり、絵本を見たりすることで、季節感を味わえるようにする。</li> <li>★ 一日の遊びを発表したり、友だちの話を聞いたりして一日を振り返り、感動を共有できるようにするとともに、充実感を味わえるようにしたい。</li> <li>★ 友だちの気付きを紹介したり、次週のことについて話題にしたりすることで、次週の園生活に期待をもって降園できるようにする。</li> </ul>	<p>★ 保育者の援助と留意点</p> <p><b>【ごっこ遊びをする】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>☆ 役割分担や遊びの進め方などを話し合いながら友だちと一緒に家族ごっこやお店屋さんごっこなどの遊びを楽しむ。</li> <li>☆ 遊びに必要なものを自分たちで選び、友だちとイメージしていることを伝え合いながら、遊ぶ場を整えていく。</li> <li>☆ 家族やお店屋さんなど、好きな役になりきって遊ぶ。</li> <li>★ 友だちとの遊びが十分楽しめるように、必要な素材や用具を用意したり、空間を確保したりしておく。</li> <li>★ 友だちと共通の目的をもって楽しく遊びを進める姿を見守り、その楽しさに共感していく。</li> <li>★ 途中から加わった友だちや年下の友だちに遊び方を伝える姿を見守り、必要に応じてイメージが共有できるように言葉を補っていくようにする。</li> <li>★ 遊ぶ中で互いの思いがぶつかるときには、様子を見ながら話し合いに加わり、解決策を一緒に考えていくようにする。</li> </ul> <p><b>【自然と触れ合う】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>☆ 水や風の冷たさを感じたり、吐息が白くなる不思議さに気付いたりする。</li> <li>☆ 雨を見たり、音を聞いたり、雨粒を集めたり、空を見上げたりする。</li> <li>☆ 感じたことを友だちと伝え合ったり、不思議に思ったことを図鑑を使って調べたりする。</li> <li>☆ 育てているヒヤシンスや大根、にんじんの成長の様子を見たり、えさをあげたりする。</li> <li>★ 冬の自然について調べられるように図鑑や絵本などを用意しておく。</li> <li>★ 雨など、自然の変化に気付けるようにするとともに、子どもの発見や不思議に思ったことなどに共感していく。</li> <li>★ 様々な動植物を子どもたちと一緒に見たり、触ったりするとともに、感じたことを言葉にして伝え合う姿を見守り、共感していく。</li> </ul> <p><b>【大型積み木で遊ぶ】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>☆ 友だちと家や秘密基地などイメージを共有しながら、大型積み木を組み立て、遊びの場を整える。</li> <li>☆ 組み立ててできた場所で、友だちと一緒に遊びを楽しむ。</li> <li>★ 友だちとイメージを共有しながら、つくりたいものをつくって遊ぶ。</li> <li>★ 遊ぶ中で互いの思いがぶつかつときには、様子を見ながら話し合いに加わり、解決策を一緒に考えていくようにする。</li> <li>★ 年下の友だちに優しく接して遊ぶ姿を見守るとともに、安全な使い方ができるよう必要に応じて言葉を掛けていく。</li> </ul>
<p>10:10</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>☆ 片付ける。</li> </ul>		
<p>10:30</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>☆ 降園時の活動をする。                             <ul style="list-style-type: none"> <li>歌を歌う。(北風小僧の寒太郎 など)</li> <li>絵本を見る。</li> <li>友だちや先生と一日を振り返る。</li> <li>次週のことについて知る。</li> </ul> </li> </ul>	<p>★ 自分が遊んだところだけでなく、まだ片付けが終わっていないところも友だちと力を合わせて片付ける姿を認め、年長児としての自信を高め、人の役に立つ喜びを味わえるようにする。</p> <p>★ 保育者も率先して片付けに加わり、片付けた後の気持ちよさを一緒に味わうようにする。</p>	
<p>11:00</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>☆ 降園する。</li> </ul>	<p>★ 自分が遊んだところだけでなく、まだ片付けが終わっていないところも友だちと力を合わせて片付ける姿を認め、年長児としての自信を高め、人の役に立つ喜びを味わえるようにする。</p> <p>★ 保育者も率先して片付けに加わり、片付けた後の気持ちよさを一緒に味わうようにする。</p>	